

講義コード	1133	科目区分	基礎教育科目
(フリガナ)	カンコクゴニ	(フリガナ)	イ ムンサン
授業科目名	韓国語 II	担当教員名	李 文相
英文授業科目名	Korean language II		
基準年次(開講期)	1年生(後期)	履修形態	選択必修
曜日/時限/講義室	金曜日/3時限/演習室(829号)		
授業の方法	講義と演習	授業の方法 (詳細情報)	会話練習・文法理解・やさしい講読文の理解と作文実践
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	韓国語会話、話す、聞く、ハングル、書く、言語比較		
授業概要・目的	<p>授業の主なポイントは次の3つです。</p> <p>1) 韓国の文字ハングルを理解し、読み書きの練習をしながら基本文型を習得する。</p> <p>2) 話題の韓国ドラマや映画等を鑑賞し、ヒアリング力の早期達成を目指す。</p> <p>3) 韓国の身近な話題や風習などを取り上げ、韓国人の考え方や文化について理解を深める。</p>		
到達度評価の 評価項目	<p>到達度評価項目は次の三つです。</p> <p>1) 日常の韓国語会話ができるようになる。</p> <p>2) ハングルの仕組みが理解できて、読み書きができる。</p> <p>3) やさしい講読文を読んで理解し、簡単な作文ができる。</p>		
授業計画			
第1回	<p>ガイダンス</p> <p>授業の進め方。受講上の留意点。テキストの案内。</p>		
第2回	<p>自己紹介</p> <p>前期で学んだハングルの仕組みを確認する。各自が韓国語で自己紹介をする。</p>		
第3回	<p>やさしい文型の仕組み</p> <p>前期で学んだハングルの仕組みを確認する。やさしい文型の文章を練習する。</p>		
第4回	<p>丁寧形の構文(1)</p> <p>です/ます形の文章を作る。書き方の基本を習得する。</p>		
第5回	<p>丁寧形の構文(2)</p> <p>です/ます形の文章に慣れる。挨拶言葉を使って丁寧形に慣れる。</p>		
第6回	<p>韓国文化の紹介、(映画上映)</p> <p>話題の映画を鑑賞し、韓国文化を理解する。</p>		
第7回	<p>助詞(1)、会話</p> <p>やさしい文型で作文する。日常会話の練習。</p>		
第8回	<p>助詞(2)、会話</p> <p>やさしい文型で作文する。日常会話の練習。</p>		
第9回	<p>数字の学習(1)</p> <p>漢数字に慣れる。やさしい作文の練習。</p>		
第10回	<p>数字の学習(2)</p> <p>固有数字に慣れる。やさしい作文の練習。</p>		
第11回	<p>否定形の学習(1)、韓国の歌</p> <p>やさしい文型の作文。人気アイドル歌手の歌を覚える。</p>		
第12回	<p>否定形の学習(2)、韓国の歌</p> <p>やさしい文型の作文。人気アイドル歌手の歌を覚える。</p>		
第13回	<p>尊敬語の文型(1)、発音のルールについて</p> <p>尊敬語の文型を学び、発音練習。</p>		
第14回	<p>尊敬語の文型(2)、発音のルールについて</p> <p>語末子音の仕組みを理解し、発音に慣れる。作文練習。</p>		
第15回	<p>総括・まとめ</p> <p>前期授業の総括をする。</p>		
教科書・参考書等	<p>資料を配布する。参考図書は以下の通り。</p> <p>・李文相共著(2015) サランヘヨ! ハングルー初球から中級へー, 白帝社</p> <p>・李文相共著(2015) サランヘヨ! ハングルー初球から中級へー練習帳, 白帝社</p>		
授業で使用する 機器等	・音声教材、映像(ビデオ/PC/その他画像資料)		
予習・復習への アドバイス	<p>・講義内容を確認して授業に臨むこと。</p> <p>・授業終了時に小テストを実施することがあり、これを成績に反映させる。</p>		
履修上の注意・ 受講条件等	・専用ノートを持参すること。		
成績評価の基準等	<p>以下の観点から評価する。</p> <p>1) 授業態度 (20/100)</p> <p>2) 課題レポートの内容 (20/100)</p> <p>3) 授業内の小テスト (20/100)</p> <p>4) 定期試験 (40/100)</p>		
メッセージ	遅刻厳禁。授業中は携帯電話の電源を切る。遅刻2回で欠席1回扱いになるので注意すること。		
オフィス・アワー	火曜日の午前(9:00-12:00)		
その他			